

授業科目		科目概要・形式	配当年次
看護コンサルテーション		2単位 30時間	1年 前期
科目責任者	上泉和子		
担当者	上泉和子 Pamela Minarik（非常勤・Samuel Merritt University School of Nursing）		
1. 科目のねらい・目標			
看護分野におけるコンサルテーションの概念、実践モデル、コンサルタントの役割、およびコンサルティングのプロセスについて学ぶ。また、高度実践看護師の行うコンサルテーションおよび管理的コンサルテーションの実践について学ぶ。			
2. 授業計画・内容			
第1回、第2回 Introduction、Consultation models and roles、Consultation phases and process			
第3回、第4回 Advanced nursing practice consultation models and process development by Barron & White			
第5回、第6回 Discussion and Supervision			
第7回、第8回 我が国のAPNの制度とCNS、NPの役割			
第9回、第10回 組織コンサルテーションの概要、組織コンサルテーションのプロセスと事例			
第11回、第12回 組織コンサルテーションへの文化的影響			
第13回、第14回 組織コンサルテーションの事例分析、APNの行うコンサルテーションとスーパービジョン			
3. 教科書、参考書			
・ Gordon Lippitt and Ronald Lippitt(1986):The Consulting Process in Action,2nd.Ed.Pfeiffer.			
・パトリシア・アンダーウッド(1995):コンサルテーションの概要ーコンサルタントの立場から、INR、18(5):5-12.			
・上泉和子（1995）：看護組織へのコンサルテーションの実際、18(5):23-26.			
・エドガー・シャイン著、稲葉元吉他訳(1993)：新しい人間管理と問題解決、産能大学出版部.			
・E.H.シャイン著、稲葉元吉他訳（2002）：プロセスコンサルテーションー援助関係を築くこと、白桃書房.			
4. 成績評価方法			
1. プレゼンテーションの内容（20%）			
2. ディスカッションへの参加度（10%）			
3. レポート（70%）			
5. 受講要件			
6. 社会人学生に対する配慮			
7. その他			

